

運輸安全マネジメント

令和5年度

1 輸送の安全に関する基本的な方針

- (1) 社長(経営トップ)は、輸送の安全の確保が事業の根幹であると認識し、従業員に輸送の安全の確保が最も重要であることの意識を徹底させ、輸送の安全の確保に主導的役割を果たす。
- (2) 安全マネジメントを確実に実施し、従業員が一丸となって業務遂行することにより、常に輸送の安全性の向上に努める。
- (3) 輸送の安全に関する情報を積極的に公表します。

2 輸送の安全に関する目標及び達成状況

(1) 一般乗用旅客自動車運送事業

令和4年度発生件数	人身事故	物損事故	達成状況
本社営業所	4	18	未達成
人身事故の目標5件に対して結果4件 物損事故の目標10件に対して結果18件			
令和5年度目標 人身事故 5件 物損事故 10件			
前橋営業所	0	0	達成
人身事故の目標0件に対して結果0件 物損事故の目標0件に対して結果0件			
令和5年度目標 人身事故 0件 物損事故 0件			
渋川営業所	0	0	達成
人身事故の目標0件に対して結果0件 物損事故の目標3件に対して結果0件			
令和5年度目標 人身事故 0件 物損事故 0件			
富岡営業所	1	1	未達成
人身事故の目標0件に対して結果1件 物損事故の目標1件に対して結果0件			
令和5年度目標 人身事故 0件 物損事故 1件			

(2) 一般貸切旅客自動車運送事業

令和4年度発生件数	人身事故	物損事故	
本社営業所	0	0	達成・達成
人身事故の目標0件に対して結果0件 物損事故の目標0件に対して結果0件			
令和5年度目標 人身事故 0件 物損事故 0件			

(3) 特定旅客自動車運送事業

令和4年度発生件数	人身事故	物損事故	
本社営業所	0	0	達成・達成
人身事故の目標0件に対して結果0件 物損事故の目標0件に対して結果0件			
令和5年度目標 人身事故 0件 物損事故 0件			
本社営業所	0	1	達成・達成
人身事故の目標0件に対して結果0件 物損事故の目標0件に対して結果1件			
令和5年度目標 人身事故 0件 物損事故 0件			

(3) 一般乗合旅客自動車運送事業

令和4年度発生件数	人身事故	物損事故	
本社営業所	0	1	未達成
人身事故の目標0件に対して結果0件 物損事故の目標2件に対して結果2件			
令和5年度目標 人身事故 0件 物損事故 1件			
渋川営業所(区域運行)	0	0	達成
人身事故の目標0件に対して結果0件 物損事故の目標0件に対して結果0件			
令和5年度目標 人身事故 0件 物損事故 0件			
富岡営業所(区域運行)	0	0	達成
人身事故の目標0件に対して結果0件 物損事故の目標0件に対して結果0件			
令和5年度目標 人身事故 0件 物損事故 0件			

3 自動車事故報告規則第2条に規定する事故に関する統計

自動車が転覆し、転落し、火災(積載物の火災を含む。)を起こし、又は踏切において鉄道車両と衝突し、若しくは接触したもの	0件
死者又は重傷者(自動車損害賠償保障法施行令第5条第2号又は第3号に掲げる傷害を受けた者をいう。)を生じたもの	0件
操縦装置又は乗降口の扉を開閉する操作装置の不適切な操作により、旅客に自動車損害賠償保険法施行令第5条第4号に掲げる傷害が生じたもの	0件
運転者の疾病により、事業用自動車の運転を継続することができなくなったもの	0件
自動車の装置の故障により、自動車が運行できなくなったもの	0件
前各号に掲げるもののほか、自動車事故の発生の防止を図るために国土交通大臣が特に必要と認めて報告を指示したもの	0件

4 輸送の安全に関する組織体制及び指揮命令系統

別紙参照

5 輸送の安全に関する重点目標及び計画

重点目標

- (1) 車両点検、お客様・己の為しっかり確認
- (2) 二段階停止の励行で事故防止
- (3) 乗降時の一声運動で車内事故ゼロ

計画

- | | |
|-------------------------------|-------|
| (1) アルコール検知 | 毎日 2回 |
| (2) スピード超過に対する指導 | 毎日 |
| (3) DVD鑑賞やYouTube動画による事故防止 | 月1回 |
| (4) 事故防止標語の唱和 | 集合点呼 |
| (5) 運転適性診断の受診
(新人・一般・適齢など) | 適時 |
| (6) おもいやり運転の報告 | 適時 |

6 事故災害等に関する報告連絡体制

別紙参照

7 安全統括管理者

別紙参照

8 安全管理規程

別紙参照

9 輸送の安全に関する教育及び研修の計画

別紙参照(年間教育計画)

10 輸送の安全に関する内部監査結果及び今後の課題 結果として

- (1) 災害時等の避難訓練等
- (2) 非常時の連絡体制の見直し等

今後の課題として

- (1) 基本方針の徹底
- (2) 接遇に対する教育計画
- (3) 令和5年度事故防止「思いやり運転」の取り組み

内部監査実施者 監査役 小山 剛